

相談から、成果まで一任できるトータルソリューション

Master's ONE®

Master's ONE/Infosphere モバイル
スタンダードタイプ

Master's ONE モバイルスタンダードタイプ 認証オプション

WiFi タイプ (AtermMR10LN)

DIY 設定手順書

第 1.1 版

NTTPC コミュニケーションズ株式会社

2025 年 11 月 14 日

目次

1. 設定	4
1.1. 作業準備.....	4
1.1.1. 機器準備.....	4
1.1.2. 接続準備.....	5
1.2. 初期設定.....	7
1.2.1. 管理 GUI へのアクセス	7
1.2.2. ユーザー名「admin」と「1.1.2.接続準備」の①で控えたパスワード（Web PW）でログインします。	7
1.2.3. 管理者パスワードの変更.....	7
1.2.4. 接続先設定、SSID、暗号化キーの変更	8
1.2.5. LTE 接続先情報の設定	11
1.2.6. 接続先の追加設定.....	12
1.2.7. LAN 側 IP アドレス設定	13
1.3. 無線設定.....	15

まえがき

本資料は、NTTPC コミュニケーションズ株式会社が提供する Master' sONE モバイルスタンダードタイプ 認証オプションまたは Master' sONE/Infosphere モバイルスタンダードタイプにおけるポータブル WiFi ルータ『AtermMR10LN』の DIY 設定手順を記載したものです。

今後、本手順書は予告なく変更される可能性があります。

注) 本書は、ポータブル WiFi ルータの設定をお客様自身で行って頂く場合の、お客様用の設定手順書となります。

当社にて予め設定を行う有償の「キッティング・オプション」をご選択のお客様は、本作業は不要です。

更新履歴

版数	更新日時	更新内容	更新者
第 1.0 版	2025/6/30	初版	NTTPC
第 1.1 版	2025/11/14	<ul style="list-style-type: none">・商号変更・「1.1.2. 接続準備」管理用初期 PW 控えについて注記記載・「1.2.1. 管理 GUI へのアクセス」を更新・「1.2.2. 管理者パスワードの変更」に変更後 PW を控える旨記載・P14：初期設定完了後のログインについて記載。「APN 設定を確認してください」と表示される場合について記載。	NTTPC

ご利用の Windows ヴァージョン／画面カスタマイズ内容によっては手順書内の画像が一部異なる場合がございます。

1. 設定

1.1. 作業準備

1.1.1. 機器準備

WiFi ルータを充電し、WiFi 接続可能な作業パソコンを1台用意します。

・作業パソコンのワイヤレスネットワーク接続設定がDHCPによる取得となっていることをご確認ください。

「インターネット プロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」⇒「プロパティ」⇒全般

- ・IP アドレスを自動的に取得する : 選択されていること
- ・DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する : 選択されていること

・作業パソコンのブラウザがプロキシを使用する設定になっている場合には作業の間は一時的に設定を外してください。

「Edge」⇒「その他のツール」⇒「インターネット オプション」⇒「LANの設定」

- ・自動構成スクリプトを使用する : 選択されていないこと
- ・LAN にプロキシ サーバーを使用する : 選択されていないこと

※端末はボタンでの操作となります。「▽」ボタンでカーソル移動・対象選択し、「○」ボタンで決定します。

最終遷移画面まで▽でスクロールし画面左上に「戻る」と表示されたタイミングで○ボタンをクリックすると前の画面に戻ります。

リファレンスガイドは下記ご参照ください。

<https://www.aterm.jp/function/mr10ln/information/functions.html>

1.1.2. 接続準備

① 作業パソコンとルータを接続する

WiFiルータの電源を入れ（電源ボタン長押し）ます。



ディスプレイに「NEC」と表示されるまで電源ボタンを長押しし、電源をONにします

「言語選択」「メンテナンスバージョンアップ機能に関する許諾について」画面が表示されたら内容確認し先にすすみます。【▽ボタンで選択、○ボタンで決定】

「つなぎかたガイドに従い本機に接続しクイック設定Web にアクセスして初期設定を完了させてください。」と表示されたら、**SSIDと暗号化キー（AES）、管理用初期パスワード（Web PW）**が表示されますので、**控えてください**。控えたら「OK」を選択し、○ボタンで決定します。

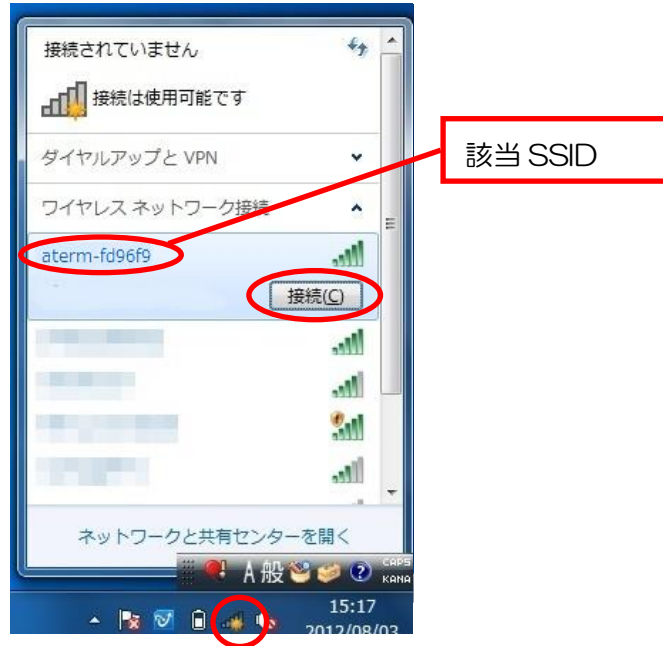


※SSIDと暗号化キーは本体ディスプレイのホーム画面から「情報」－「端末情報」－「Wi-Fi情報」でも確認できます。

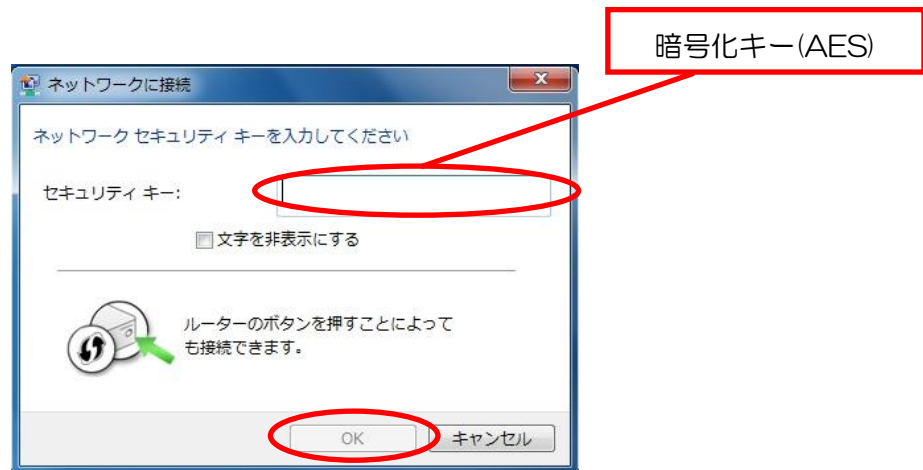


②作業パソコンの「ワイヤレス ネットワーク」の設定を行い、控えたプライマリ SSIDと暗号化キー(AES)でWiFi接続します。

タスクバーのワイヤレスネットワーク接続アイコンを左クリックし、該当SSIDを選択します。



「セキュリティ キー」に、①で控えた暗号化キー(AES)を入力し、「OK」ボタンをクリックします。

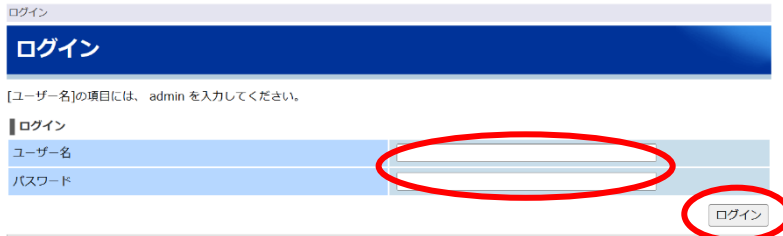


1.2. 初期設定

1.2.1. 管理 GUI へのアクセス

初期設定時は、ブラウザで「192.168.179.1」* にアクセスします。

1.2.2. ユーザー名「admin」と「1.1.2.接続準備」の①で控えたパスワード（Web PW）でログインします。



【補足】

*初回設定完了後（NW設定完了後）に管理GUIへアクセスする場合は、

- ①対象端末とログイン用PCをWi-Fi接続してください
- ②設定した「LAN側IPアドレス」にアクセスしてください

1.2.3. 管理者パスワードの変更

初期パスワードでログイン後、管理者パスワード変更画面が開きますので、現在のパスワード / 新しいパスワード / 新しいパスワード再入力にそれぞれ入力し、変更ボタンをクリックします。



変更後の管理者パスワードは本体ディスプレイから確認できません。必ずお手元に控えてください。

変更後の管理者パスワードを忘れた場合は、端末初期化が必要です（端末初期化をすることで、管理者パスワードも初期値へ戻ります）

※「管理者パスワード」の初期値の確認方法

本体ディスプレイの「ホーム画面」－「情報」－「端末情報」－「端末情報」で確認できます。



1.2.4. 接続先設定、SSID、暗号化キーの変更

各項目を入力後、「設定」をクリックします。

- ・サービス名（接続先）： 任意の文字列(最大全角32文字まで)
- ・APN（接続先情報）： lte-mobile.jp
- ・ユーザー名： 当社指定値 [ユーザID] ※1
- ・パスワード： 当社指定値 [パスワード] ※1
- ・認証タイプ： チャレンジハンドシェーク
認証プロトコル(CHAP)
- ・IPタイプ： IPv4

※1 WEBカスタマーコンソールよりご確認ください（WEBカスタマーコンソールのないサービスをご契約の場合は、開通案内をご確認ください）

スキップした際は、「基本設定」－「接続先設定(LTE/3G)」から設定できます。

設定ウィザード

APNの接続先設定

APNの詳細設定を行います。
 ご契約の通信事業者から提供されているAPN（接続先）設定情報を確認して各設定項目に入力してください。
 ここでの設定はディスプレイに表示されているnanoSIMカードスロット番号に適用されます。
 ディスプレイから接続先設定(APN設定)を完了している場合はスキップしてください。
 ※すでにすべての接続先設定が埋まっている場合は、現在適用されている接続先設定がここでの設定で上書きされます。

高度な設定を表示

接続先の設定 ?	
事業者及びサービス名 ?	手動設定
サービス名 ?	Connect10
APN(接続先) ?	
ユーザー名 ?	
パスワード ?	
認証方式 ?	<input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP) <input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェイク 認証プロトコル(CHAP)
接続方式 ?	Pv4/IPv6

設定 スキップ

接続確認を行う際は「WAN側接続確認」をクリック。不要であれば「次へ」をクリックします。

確認画面が出た際は確認の上すすめます。正常に接続されると「正常に接続されています。」と表示されますので確認し「OK」「次へ」をクリックします。

設定ウィザード

WAN側接続確認

内容
正常に接続されています。

WAN側接続を確認してください。

OK

WAN側接続の確認を行う場合は、【WAN側接続確認】ボタンをクリックしてください。

WAN側接続確認
次へ 戻る

SSID、暗号化キーを設定します。

- ・ネットワーク名(オーナーSSID) : 任意のSSID
- ・WPA暗号化キー(PSK) : 任意のプリシェアードキー

ネットワーク名(オーナーSSID) / WPA暗号化キー(PSK)の設定画面となりますので、各項目を入力し、変更ボタンをクリックします。

セキュリティ上の安全性から、SSID、WPA暗号化キーの変更をお勧めしません。

設定ウィザード

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定を行います。
WPA暗号化キー(PSK)を変更してください。
WPA暗号化キー(PSK)は、英数記号(0~9、a~z、A~Z、記号)で8~63桁、または、16進数(0~9、a~f、A~F)で64桁を入力してください。
現在の暗号化キーと同じ値は使用できません。

変更したWPA暗号化キー(PSK)は控えをお取りください。

また、ネットワーク名(SSID)も変更可能です。
ネットワーク名(SSID)を変更する場合は、半角英数記号を使用して32文字以内で入力してください。

Wi-Fiアクセスポイント(親機)設定 ?

ネットワーク名(SSID) ?	aterm-c67536
WPA暗号化キー(PSK) ?	

完了 戻る

下記、確認となったら「OK」をクリックします。

設定ウィザード

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定を行います。
WPA暗号化キー(PSK)を変更してください。
WPA暗号化キー(PSK)は、英数記号(0~9、a~z、A~Z、記号)で8~63桁、または、16進数(0~9、a~f、A~F)で64桁を入力してください。
現在の暗号化キーと同じ値は使用できません。

変更したWPA暗号化キー(PSK)は控えをお取りください。

また、ネットワーク名(SSID)も変更可能です。
ネットワーク名(SSID)を変更する場合は、半角英数記号を使用して32文字以内で入力してください。

Wi-Fiアクセスポイント(親機)設定 ?

ネットワーク名(SSID) ?	
WPA暗号化キー(PSK) ?	

完了 戻る

内容

設定変更は即時に有効となります。Wi-Fi端末から設定を行っている場合には、
[完了] ボタンをタップしたあと、変更が有効になり、Wi-Fi接続が切断される場合があります。
よろしいですか？

OK キャンセル

SSIDと暗号化キーが変更となったため、WiFi再接続が必要です。

WiFiを再接続してから、設定画面（初期設定時は「192.168.179.1」）へアクセスし直してください。

1.2.5. LTE 接続先情報の設定

「基本設定」－「基本設定」をクリックします。



- LTE/3G機能 : 使用する（初期値）
- Wi-Fi機能 : 使用する（初期値）

「使用する」になっている事を確認します。

未設定の際は「使用する」に変更し、「設定」をクリックします。



1.2.6. 接続先の追加設定

「1.2.3 接続先設定」で実施した設定の見直しあるいは「スキップ」した際は、「基本設定」－「接続先設定(LTE/3G)」をクリックし、「編集」から設定・確認が行えます。



個別に DNS サーバを指定する場合は、同画面内の「高度な設定を表示」をクリックし各項目に情報を入力し、「設定」ボタンを選択します。

- ・「サーバから割り当てられたアドレス」で「使用する」の☑をはずします。
- ・プライマリ DNS : 任意のアドレス
- ・セカンダリ DNS : 任意のアドレス



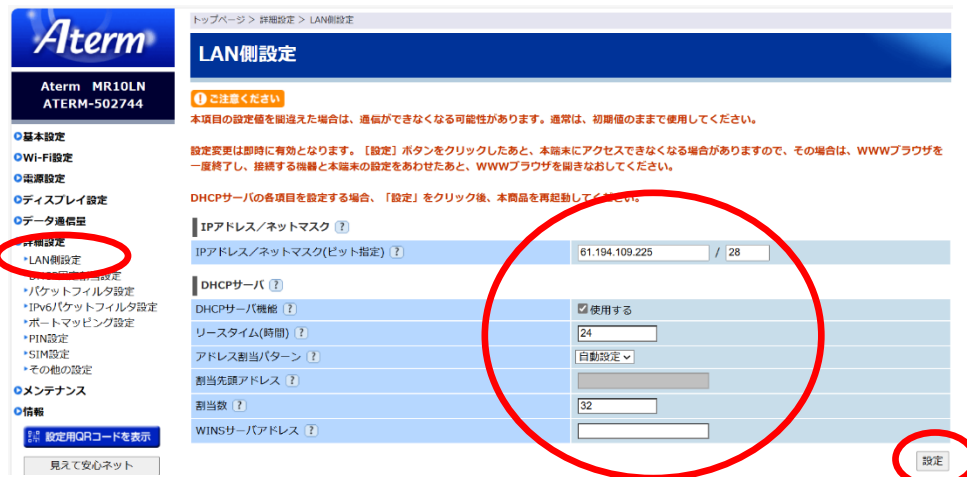
Master's ONE モバイルスタンダードタイプ 認証オプション（ワンタイムパスワード端末表示型）をご利用の場合は DNS を設定しないでください。

1.2.7. LAN 側 IP アドレス設定

「詳細設定」⇒「LAN 側設定」をクリックします。

- IP アドレス : 61.194.109.225
- ネットマスク(ビット指定) : 28
- DHCP サーバ機能 : 使用する(初期値)
- リースタイム(時間) : 24 (初期値)
- アドレス割当パターン : 自動設定(初期値)
- 割当数 : 32 (初期値)

各項目を入力後、「設定」をクリックします。



この画面は、Aterm MR10LN (ATEM-502744) の LAN 側設定画面です。左側のメニューで「LAN側設定」が選択されています。右側の設定項目は以下の通りです。

項目	設定値
IPアドレス/ネットマスク	61.194.109.225 / 28
DHCPサーバ機能	<input checked="" type="checkbox"/> 使用する
リースタイム(時間)	24
アドレス割当パターン	自動設定
割当先頭アドレス	
割当数	32
WINSサーバアドレス	

画面下部右側の「設定」ボタンが赤い円で囲まれています。

確認画面となったら「OK」をクリックします。



この画面は、Aterm MR10LN (ATEM-502744) の LAN 側設定画面で、確認ダイアログボックスが表示されています。ダイアログボックスには「OK」と「キャンセル」のボタンがあります。背景の設定画面は、先ほどの画面と同じです。

ダイアログボックスのメッセージは以下の通りです。

192.168.179.1 の内容
設定変更は即時に有効となります。[設定] ボタンをクリックしたあと、本商品にアクセスできなくなる場合がありますので、その場合は、WWWブラウザを一度終了し、再接続する端末と本商品の設定をあわせてあと、WWWブラウザを開きなさい。

よろしいですか？

ダイアログボックスの「OK」ボタンが赤い円で囲まれています。

設定を反映するために端末を再起動してください。

管理GUIのブラウザを一度終了し、端末再起動後、設定完了した本端末のWiFiへ接続（再接続）してから、管理GUI（「1.2.6 LAN側IPアドレス設定」で設定したLAN側IPアドレス）へアクセスし直してください。

※本商品のディスプレイに「APN設定を確認してください」と表示されている場合、下記をお試しください。

ホーム画面 > クイックメニュー > APN設定 > APN01（※対象のAPN）をクリック

「*****（APN名）を設定しました」と画面に表示されます。

1.3. 無線設定

SSID / 無線チャンネル / 認証方式 / 暗号化方式 / 接続端末制限 等を変更する場合には、製品のリファレンスガイドをご参照ください。

<http://www.aterm.jp/function/mr10ln/index.html>

以上で設定は終了です。

ご利用可能な状態となりますので、WiFi 対応端末で WiFi ルータへ接続しご利用ください。